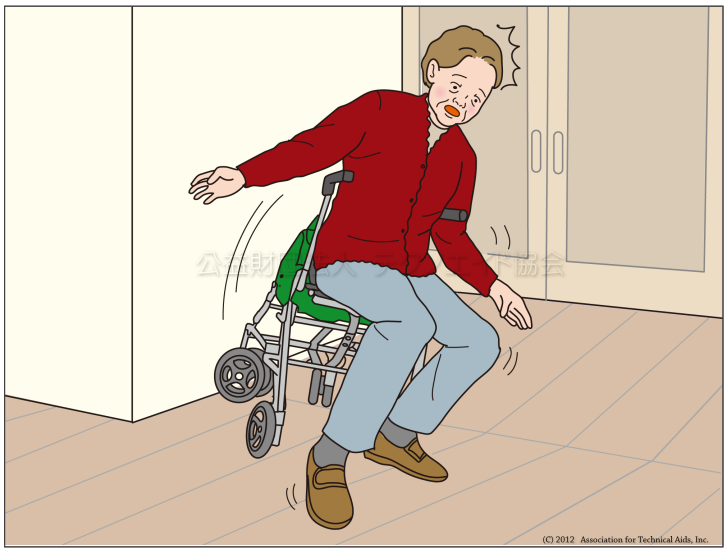
Case：232

不安定な場所で腰掛けたことで本体ごと傾き、転倒しそうになる

場面の説明

傾斜がある場所に歩行車と停めていすに座ろうとしたため、バランスを崩して転倒しそうになった



利用シーン	立ち座り 移動
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

傾斜のある場所ではいかにブレーキを確実に操作しても転倒の危険が大きくなります。安全に利用するためには、その場に応じて危険を認識し、適切な判断ができる認知機能も重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：路面状況をよく確認せずに歩行車を停めた
人：ブレーキをかけ忘れていた
環境：傾斜のある場所だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.